

EXTRA一液エポシーラー

1.一般名 一液エポキシ樹脂シーラー

2.規格表示等

2-1.規格表示

2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆

3.特長

1)浸透性、補強性に優れる。

2)素材や空気中の湿気と反応し、耐水性、耐アルカリ性、付着性に優れた強固な塗膜を形成する。

3)弱溶剤系や水系上塗塗料のシーラーとして幅広く使用できる。

4 涂料性状※1

4.室存住仇					
項目		内 容			
容姿		1液性			
荷姿		15kg			
色相		クリヤー			
光沢		_			
密度 (23℃)	塗料	0.85±0.05			
	揮発分	0.80			
加熱残分		14~18%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	
	指触	1時間	30分	20分	
	半硬化	8時間	3時間	2時間	
標準膜厚		_			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

5 涂奘其淮

0.坐表举年					
項目		内容			
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法		_			
熟成時間		_			
可使時間		_			
塗装方法		刷毛、ローラー、スプレー			
希釈剤		_			
塗装方法		刷毛、ローラー、エアレス			
希釈率		0%			
標準使用量		0.10~0.20kg/㎡/回			
標準膜厚		_			
ウエット管理膜厚		30 μ m/回			
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	
	最小	8時間	3時間	2時間	
	最大	7日	7日	7日	
	項 理 間間法 装釈準準エ 間間法 方率使膜ツ	項 項 理 法 時間 時間 方剤 塗 素釈準使厚 ウエット 標準 準ツト 標準 準 ツト 標準 理膜度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	項 目 素材表面の油燥した清浄なipH10以下、含法 - 時間 - 時間 - 別毛、ローラー	項 目 内 容 素材表面の油分、汚れ、埃等燥した清浄な面とする。pH10以下、含水率10%以下 法 一 時間 ー	

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。 また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

6.施工上の注意

- 1)十分撹拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈しないで原液で使用する。
- 3)空気中の水分と反応するので密閉容器に保管する。
- 4)使用量は被塗物の形状や、素材、塗装方法、環境などによって増減することがある。
- 5)吸い込みの著しい素材の場合、1回塗りでは付着性が不十分なことがあるので、2回塗りとする。
- 6)乾燥過程で降雨や結露などの水分の影響を受けると、白化することがある。この場合は軽く表面を研磨するなどの処理をする。

8.使用上の注意[警告]

- 1.引火性の液体である。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3.健康に有害な物質を含有している。

7.関連法規則

危	険物表示	第2石油類
有相	幾溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有	害物質表示	SDS参照
劇物	物表示	

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示